



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 長野計器株式会社
コード番号 7715 URL <http://www.naganokeiki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 依田 恵夫
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 経理部長 (氏名) 矢島 寿衛
四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日 配当支払開始予定日

TEL 03-3776-5333
平成23年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	20,080	3.1	657	△8.5	342	△28.4	118	△22.9
23年3月期第2四半期	19,474	37.3	718	—	479	—	153	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 79百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △366百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	5.76	—
23年3月期第2四半期	8.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	35,428	14,059	39.2
23年3月期	36,385	14,082	38.3

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 13,895百万円 23年3月期 13,926百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
24年3月期	—	5.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,100	7.8	1,630	15.6	1,540	42.9	1,020	55.5	49.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	20,582,984 株	23年3月期	20,582,984 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	34,541 株	23年3月期	34,620 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	20,548,381 株	23年3月期2Q	19,146,578 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成23年4月1日～平成23年9月30日)における世界経済は、米国の景気減速懸念が一段と強まり、加えて欧州では財政危機問題の深刻化により景気が減速してきました。また、中国、インドなどの新興国においては引き続き内需を中心に拡大しておりますが、インフレ進行と金融引き締めを背景に経済成長に減速感が出始めております。

一方、わが国経済は、東日本大震災の影響による悪化から徐々に持ち直しの傾向が見られたものの、急激な円高の進行や世界的な景気減速を受け、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、中国を中心とする設備投資需要に支えられ、当社グループの主要取引先である産業機械・プロセス業界、建設機械業界及び空圧機器業界での需要は堅調に推移いたしました。国内の設備投資需要は各社の投資見直しにより足踏み状態となっていることから、特に半導体業界での需要が当該期間後半から減少となりました。

また、自動車関連業界での需要は、第2四半期に入り回復してまいりましたが、東日本大震災の影響による第1四半期の落ち込みをカバーするまでには至りませんでした。

この結果、売上高は200億80百万円(前年同期比3.1%増)となりました。利益面につきましては、営業利益は6億57百万円(前年同期比8.5%減)となりました。また、急激な円高の進行により2億66百万円の為替差損が発生し、経常利益は3億42百万円(前年同期比28.4%減)、四半期純利益は1億18百万円(前年同期比22.9%減)となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

圧力計事業

圧力計事業では、国内各社の設備投資の見直しから、特に半導体業界向の売上が減少いたしました。産業機械・プロセス業界及び空圧機器業界向の売上が増加いたしました。

この結果、圧力計事業の売上高は98億22百万円(前年同期比2.9%増)となりました。

圧力センサ事業

圧力センサ事業では、圧力計事業と同様に半導体業界向の売上が減少し、また東日本大震災の影響により車載用圧力センサの売上が減少いたしました。中国を中心とする設備投資需要に支えられ、建設機械用圧力センサの売上が大幅に増加し、さらに産業機械・プロセス業界向の売上が増加いたしました。

この結果、圧力センサ事業の売上高は57億42百万円(前年同期比8.3%増)となりました。

計測制御機器事業

計測制御機器事業では、空気圧機器及び自動車・電子部品関連業界向のエアリークテスターの売上が減少いたしました。

この結果、計測制御機器事業の売上高は24億62百万円(前年同期比3.8%減)となりました。

その他事業

その他事業では、自動車業界を主要取引先としているダイカスト製品の売上が減少いたしました。

この結果、その他事業の売上高は20億52百万円(前年同期比0.6%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は354億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億56百万円減少いたしました。主な要因は、短期借入金・長期借入金の返済による現金及び預金の減少であります。

負債は213億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億33百万円減少いたしました。主な要因は、短期借入金・長期借入金の返済による減少であります。

また、純資産は140億59百万円となり、前連結会計年度末に比べ23百万円減少いたしました。主な要因は、その他有価証券評価差額金の減少によるものであります。この結果、自己資本比率は39.2%となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、25億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億94百万円の減少となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、4億76百万円(前年同四半期は8億53百万円の収入)となりました。

資金増加の要因は、減価償却費6億50百万円であり、資金減少の要因は、売上債権の増加額5億97百万円及びたな卸資産の増加額5億69百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、4億32百万円(前年同四半期は1億98百万円の収入)となりました。

これは主に、生産設備等の有形固定資産の取得による支出3億62百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、7億78百万円(前年同四半期は3億38百万円の支出)となりました。

これは主に、長期借入金の返済による支出(純額)4億54百万円及び短期借入金の返済による支出(純額)2億3百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年5月13日の「平成23年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

記載すべき事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,594,100	2,913,747
受取手形及び売掛金	7,733,987	8,365,308
有価証券	5,737	32,173
商品及び製品	3,022,508	3,338,769
仕掛品	2,276,817	2,488,509
原材料及び貯蔵品	1,426,175	1,499,347
繰延税金資産	633,930	754,540
その他	824,271	683,695
貸倒引当金	△134,684	△107,463
流動資産合計	20,382,844	19,968,627
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,427,739	9,442,549
減価償却累計額	△7,104,205	△7,188,350
建物及び構築物(純額)	2,323,533	2,254,199
機械装置及び運搬具	17,122,223	17,065,981
減価償却累計額	△14,392,239	△14,558,290
機械装置及び運搬具(純額)	2,729,984	2,507,690
土地	3,821,640	3,813,663
リース資産	169,661	201,563
減価償却累計額	△47,899	△62,396
リース資産(純額)	121,761	139,166
建設仮勘定	371,537	475,828
その他	4,248,545	4,251,730
減価償却累計額	△4,024,422	△4,046,585
その他(純額)	224,123	205,144
有形固定資産合計	9,592,580	9,395,693
無形固定資産		
のれん	317,893	228,057
リース資産	28,103	41,821
その他	1,071,708	1,074,337
無形固定資産合計	1,417,705	1,344,216
投資その他の資産		
投資有価証券	3,762,322	3,405,167
繰延税金資産	212,743	204,257
その他	1,107,402	1,196,184
貸倒引当金	△90,565	△85,887
投資その他の資産合計	4,991,902	4,719,721
固定資産合計	16,002,189	15,459,631
資産合計	36,385,033	35,428,259

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,700,065	3,603,683
短期借入金	7,103,286	6,883,366
1年内返済予定の長期借入金	1,251,233	1,231,610
リース債務	34,133	44,551
未払法人税等	249,821	275,909
繰延税金負債	178,611	1,138
賞与引当金	555,347	571,054
その他	1,351,717	1,409,701
流動負債合計	14,424,217	14,021,015
固定負債		
長期借入金	4,601,116	4,165,236
リース債務	123,055	145,317
繰延税金負債	770,300	637,030
退職給付引当金	2,025,163	1,998,739
役員退職慰労引当金	224,529	145,724
資産除去債務	31,122	31,324
その他	102,739	224,459
固定負債合計	7,878,028	7,347,831
負債合計	22,302,245	21,368,847
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,380,126	4,380,126
資本剰余金	4,478,655	4,478,591
利益剰余金	5,207,765	5,223,427
自己株式	△44,833	△44,719
株主資本合計	14,021,713	14,037,426
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	636,894	430,937
為替換算調整勘定	△732,174	△572,518
その他の包括利益累計額合計	△95,280	△141,581
少数株主持分	156,355	163,568
純資産合計	14,082,788	14,059,412
負債純資産合計	36,385,033	35,428,259

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	19,474,677	20,080,350
売上原価	14,767,174	15,267,217
売上総利益	4,707,502	4,813,133
販売費及び一般管理費	3,989,225	4,155,913
営業利益	718,277	657,220
営業外収益		
受取利息	14,541	7,246
受取配当金	41,237	44,543
持分法による投資利益	39,313	53,364
雇用調整助成金	3,230	5,123
その他	92,695	94,455
営業外収益合計	191,018	204,733
営業外費用		
支払利息	132,823	121,631
為替差損	175,307	266,246
その他	122,144	131,089
営業外費用合計	430,274	518,967
経常利益	479,021	342,986
特別利益		
固定資産売却益	2,523	—
投資有価証券売却益	—	14,673
投資事業組合出資利益	1,974	—
貸倒引当金戻入額	11,527	—
賞与引当金戻入額	11,422	—
その他	2,341	70
特別利益合計	29,788	14,743
特別損失		
固定資産売却損	4,063	1,107
固定資産除却損	5,188	15,259
投資有価証券評価損	175,642	—
投資事業組合出資損失	26,894	—
減損損失	—	9,531
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	15,038	—
その他	13,313	6
特別損失合計	240,140	25,904
税金等調整前四半期純利益	268,668	331,825
法人税、住民税及び事業税	194,766	227,062
法人税等調整額	△89,600	△21,465
法人税等合計	105,165	205,597
少数株主損益調整前四半期純利益	163,502	126,228
少数株主利益	10,006	7,824
四半期純利益	153,496	118,403

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	163,502	126,228
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△391,141	△205,517
為替換算調整勘定	△124,620	152,309
持分法適用会社に対する持分相当額	△14,217	6,893
その他の包括利益合計	△529,979	△46,314
四半期包括利益	△366,476	79,914
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△376,368	72,102
少数株主に係る四半期包括利益	9,891	7,812

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	268,668	331,825
減価償却費	727,304	650,109
減損損失	—	9,531
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	11,020	△32,464
賞与引当金の増減額 (△は減少)	203,283	15,779
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	12,147	△42,785
受取利息及び受取配当金	△55,778	△51,790
支払利息	132,823	121,631
手形売却損	35,120	39,044
為替差損益 (△は益)	116,040	149,506
持分法による投資損益 (△は益)	△39,313	△53,364
投資有価証券評価損益 (△は益)	175,642	—
投資事業組合出資損益 (△は益)	26,894	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△753,075	△597,157
たな卸資産の増減額 (△は増加)	201,964	△569,747
仕入債務の増減額 (△は減少)	12,885	△129,506
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△8,412	△14,120
その他	145,208	△61,323
小計	1,212,424	△234,831
利息及び配当金の受取額	70,255	67,758
支払利息及び手形売却損	△170,339	△161,755
法人税等の支払額	△268,848	△153,336
その他の収入	9,897	5,924
営業活動によるキャッシュ・フロー	853,387	△476,240
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△173,847	△533,177
定期預金の払戻による収入	617,160	508,563
有形固定資産の取得による支出	△231,572	△362,370
有形固定資産の売却による収入	573	805
投資有価証券の取得による支出	△1,914	△2,007
投資有価証券の売却による収入	—	65,470
貸付けによる支出	△110,900	△216,500
貸付金の回収による収入	102,770	194,765
その他	△3,586	△88,445
投資活動によるキャッシュ・フロー	198,684	△432,896

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	10,019,346	10,826,857
短期借入金の返済による支出	△9,824,202	△11,030,097
長期借入れによる収入	180,000	320,000
長期借入金の返済による支出	△696,691	△774,488
配当金の支払額	△450	△102,741
少数株主への配当金の支払額	△640	△237
その他	△15,962	△17,303
財務活動によるキャッシュ・フロー	△338,601	△778,010
現金及び現金同等物に係る換算差額	△46,939	△7,556
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	666,530	△1,694,704
現金及び現金同等物の期首残高	2,719,629	4,253,330
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,386,160	2,558,625

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) セグメント情報等
(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	圧力計	圧力センサ	計測制御 機器	計				
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	9,546,471	5,302,440	2,560,577	17,409,489	2,065,187	19,474,677	—	19,474,677
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	5,118	17,029	976	23,123	1,103	24,226	△ 24,226	—
計	9,551,589	5,319,469	2,561,554	17,432,613	2,066,290	19,498,903	△ 24,226	19,474,677
セグメント利益	396,951	28,921	266,727	692,600	112,806	805,407	△ 87,129	718,277

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、ダイカスト製品事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額87,129千円には、セグメント間取引消去△421千円、のれんの償却額87,551千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	圧力計	圧力センサ	計測制御 機器	計				
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	9,822,296	5,742,569	2,462,897	18,027,763	2,052,587	20,080,350	—	20,080,350
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	11,470	17,384	401	29,257	1,935	31,192	△ 31,192	—
計	9,833,766	5,759,954	2,463,299	18,057,020	2,054,522	20,111,542	△ 31,192	20,080,350
セグメント利益	426,478	58,095	135,660	620,234	120,997	741,232	△ 84,011	657,220

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、ダイカスト製品事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額84,011千円には、セグメント間取引消去△5,824千円、のれんの償却額89,836千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(固定資産に係る減損損失)

当第2四半期連結累計期間において、「圧力計」事業が有する機械装置について、減損損失を9,531千円計上しております。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。